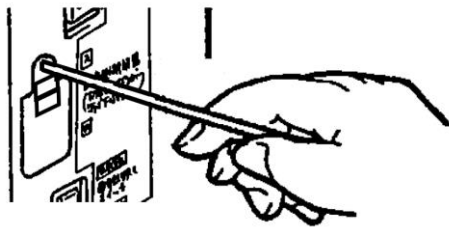
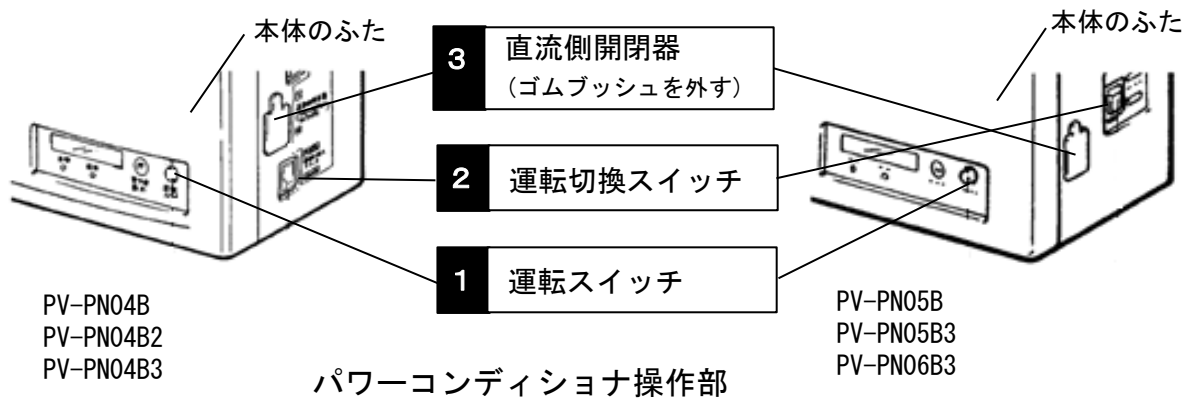


パワーコンディショナ形名：PV-PN04B、PV-PN04B2、PV-PN04B3、PV-PN05B、
PV-PN05B3、PV-PN06B3

長期間使用しない(長期間発電を停止する)場合の処置方法



直流開閉器の操作方法

直流側開閉器は、割りばし等電気の通らない棒を、ゴムブッシュを外した上部の溝に差し込んで下に押し下げ、「切」にします。

処置方法

1	運転スイッチを「切」にする。
2	運転切換スイッチを「自立運転」にする。
3	直流側開閉器のゴムブッシュを外し、開閉器を下に下げ「切」にし、ゴムブッシュを取り付ける。
4	分電盤等の太陽光発電用ブレーカーを「切」とする。

接続箱形名 PV-CWX4B、マルチアレイコンバータもご使用の場合は、処置方法 1.～4.の操作を行った後、接続箱、マルチアレイコンバータの太陽電池開閉器を「切」にする操作を、お買い上げいただいた販売店様へご依頼ください。

お買い上げの販売店様にご依頼できない場合は、三菱電機修理受付センター0120-56-8634(通話無料)、携帯電話の場合 0570-01-8634 (通話有料)へご依頼ください。なお、ご依頼いただいた太陽電池開閉器の操作は有料となります。

ご注意

1. 接続箱、マルチアレイコンバータ、パワーコンディショナの本体のふたは開けないでください。感電の恐れがあります。
2. 接続箱、マルチアレイコンバータの太陽電池開閉器を「切」にしなかった場合、接続箱、マルチアレイコンバータ内部に電源が供給されたままとなり、機器の劣化などにより火災・感電の原因になります。

運転を再開する場合

運転を再開する場合は、システムの保安確保のため、お買い上げいただいた販売店様に点検と運転の再開の処置をご依頼ください。

お買い上げの販売店様にご依頼できない場合は、三菱電機修理受付センター 0120-56-8634(通話無料)、携帯電話の場合 0570-01-8634 (通話有料)へご依頼ください。なお、ご依頼いただいた点検と運転の再開の処置は有料となります。

点検を行わない場合は、機器の劣化などにより火災・感電の原因になります。

【処置方法についてのお問合せ先】

三菱太陽光発電技術相談センター

フリーダイヤル：0120-314-382

受付時間/9:00-12:00、13:00-17:00（土日祝祭日、当社休業日を除く）